探究情報推進部 エウレカ通信

プログレス探究はじまりました

プログレス探究A 人と自然の博物館

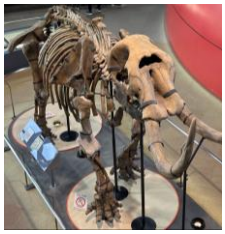
5月31日（土）

三田市の県立施設「人と自然の博物館」にてプログレス探究Aの活動が始まりました。このプログラムは一年生の希望者対象の本校独自の授業です。

通常の授業の内容を飛び越え、普段では立ち入ることのできない収蔵庫の中を見学させてもらいました。

標本の保存方法や化石の展示など、研究員の方の話を聞きながら見学することで、普段の何倍も興味深く感じることができました。

▲収蔵庫内見学の様子



▲参加者が撮影したお気に入りの一枚

プログレス探究B 共同研究テーマ決め

プログレス探究BはタイのPCHSチェンライ校との共同研究を柱に国際的な研究を進める本校独自のプログラムです。

初めてのミーティングでは、生徒の興味関心に基づき共同研究のテーマ決めを行いました。

どの班もタイと日本とでどのような相違点または、共通点があるかを主眼とし、生物分野、物理分野、環境分野など7グループが結成されました。

今後、しゃべタイムなど英語を使う機会を活用しながら英語でのコミュニケーション力も磨いていきます。どんな共同研究になっていくか楽しみです。

里山を活用した「農業チャレンジ」始動！

6月4日（木）

祥雲STREAMプログラムの一環で里山の農場を利用した「農業チャレンジ」が始まりました。植えるのは落花生（ピーナッツ）。9月のSSエシンポジウムでの販売を予定しています。

実際に農家を営まれている堂坂さんを講師にお招きし、今回は落花生の植え付けを行いました。「農業は教科横断的な取り組み」。文系、理系の垣根を超えた融合的な分野として注目される農業の面白さをこれからみんなで体験していきます。

▲協力して畑を作ります

SS探究Ⅲ 論文執筆中 課題研究をまとめています

6月は3年次生の「SS探究Ⅲ」の授業が一つの節目を迎えます。というのも、探究の成果をまとめる論文執筆の提出日の月だからです。

▲講座内で助け合いながら書いています。

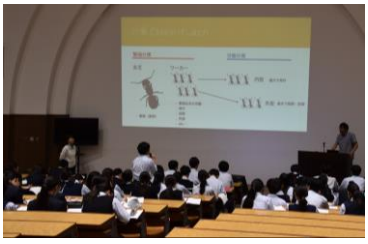
▲それぞれがタブレットと向き合い、格闘中です。

地上に2000000000000000000匹いる！非常に社会的な生き物「アリ」サイエンス探究基礎（2年）

2年次（理系）の授業「サイエンス探究基礎」にて関西学院大学の北条先生の講演「アリの社会とフェロモンコミュニケーション」を聞きました。

共同体の中で協力して繁栄していく真社会性生物、アリ。人間よりもはるかに多い個体数はなんと2京匹！だそうです。

講演が終わった後も生物学者の先生のもとに質問者が集まるなど熱心に受講する姿が見られました。



講演会の様子